HARITA_METALS

We create.

We create. ハリタ金属株式会社

https://www.harita.co.jp

y @harita_metals

ハリタ金属株式会社 本社

〒939-0135 富山県高岡市福岡町本領1053-1 ご注文専用ダイヤル

00,0120-530-274

TEL:0766-64-3516(代) FAX:0766-64-3046 E-mail:harikin@harita.co.jp

射水リサイクルセンター

〒934-0035 富山県射水市新堀34-11 TEL:0766-86-4811(代) FAX:0766-86-4812 E-mail:imizuharita@harita.co.jp

金沢支瓜

〒924-0051 石川県白山市福留町524-1 TEL:076-277-3993(代) FAX:076-277-2189 E-mail:kanazawaharita@harita.co.jp

富山支瓜

〒931-8332 富山県富山市森2-9-20 TEL:076-426-0330(代) FAX:076-426-0331 E-mail:toyama@harita.co.jp



HARITA_METALS

Company Profile





のパンフレットは古紙80%の再生紙を使用しています。 は、印刷は環境に配慮した植物油インキを使用しています。

We create. 私たちは、つくる。

私たちは、社会的意義ある新たな価値をつくり、 人と社会の発展に貢献することを使命とする。

私たちの事業理念

We create. 私たちは、つくる。

人間は、自然の物質を使って、道具をつくりだしてきました。やがて、人工の物質を生み出し、それを素材として、あらゆるものをつくりだしました。今、私たちは、物質には限りがあることを知っています。人間が掘り出したもの、生み出したもの、そして、社会を巡り、還ってくるものたちを、もう一度、「素材」にする。それが、私たちハリタ金属の仕事です。

私たちは、つくる 一新しい概念の素材を。 私たちは、つくる 一今までにないシステムや技術を。 私たちは、つくる 一持続可能な社会を。

その先にある、次世代の未来を見つめながら、私たちは、 社会的意義ある新たな価値をつくり、事業でステーク ホルダーの課題と社会的課題を解決していきます。

私たちの人事・組織理念

「相互信頼・相互成長」でつくる、 「いい会社」「強い会社」

会社と社員は成長と発展を共有するパートナーです。 お互いに理念を共有し、相互関係を深化させていくこ とが、私たちの目指す「いい会社」「強い会社」をつく る、源泉になると確信しています。

「人」が最も重要であると位置づけした組織運営を行い、「相互信頼・相互成長」でつくる「いい会社」「強い会社」を実現し、全社員の物心両面の幸福を追求していきます。

Top Message

リサイクルという言葉も随分社会へ浸透しました。複雑な環境問題を背景に、社会問題を解決するための手段の一つとして、循環型社会を創造する重要性は、多くの人が理解しています。その中、我々はさらに持続可能な社会をつくるために、「技術」と広義の意味での「ソフト」の両輪を回転させ、新しい概念で社会問題を積極的に解決することを、事業主体としていきます。素材そのものの価値を最大限に引き出し、新しい概念の素材をつくり、新たな社会的意義のある価値をつくり出していきます。

経営理念「We create. 私たちは、つくる。」この「つくる」に込めた思いは、事業価値そのものだけではなく、社員一丸でつくる「いい会社」「強い会社」「いい人」「強い人」など多くの価値を「つくる」会社であるということです。我々は、これからも社員一丸となって挑戦し続け、循環社会の構築に革新をもたらすことで、人々の生活と社会をより豊かなものにしていきたいと強く願っています。今後も、お客様、社会のお役に立てるよう日々精進していく所存です。挑戦し、進化し続けるハリタ金属にご期待ください。



代表取締役 張田 真

会 社 概 要

法人名称/ハリタ金属株式会社

設 立/1975年8月(創業1960年6月)

ハリタ金属株式会社 本社/〒939-0135 富山県高岡市福岡町本領1053-1 射水リサイクルセンター/〒934-0035 富山県射水市新堀34-11

金 沢 支 店/〒924-0051 石川県白山市福留町524-1 富 山 支 店/〒931-8332 富山県富山市森2-9-20

代表 者/代表取締役 張田 真(はりたまこと)

資 本 金/5.000万円

従業員数/263名(2020年10月現在)

全人 人名取締役 張田 真取締役 寺崎 英樹取締役 澤島 田人

 取締役
 ず崎
 英個

 取締役
 原田
 健一

 監査役
 野口
 智史

事業内容/●産業廃棄物の収集運搬・中間処理

- ●一般廃棄物の収集運搬·中間処理
- 鉄スクラップの破砕・選別(製鋼原料の回収)
- 家電リサイクル事業
- 自動車リサイクル事業
- 二輪車リサイクル事業
- 小型家電リサイクル事業

ISO14001認証取得 適用範囲:本社サイト、射水RCサイト、金沢サイト

j

1960年 6月 張田商会として高岡市にて創業開始 1965年 自動車リサイクル開始 1971年 ハリタ商会として福岡工場設立・移転 1975年 8月 組織変更を行い、ハリタ金属(株)設立

1975年 9月 500tギロチンを導入し、鉄スクラップの破砕処理を開始(本社工場) 1976年 7月 産業廃棄物収集運搬業(富山県)の許可取得

1978年 アルミエンジン溶解炉 特許取得及び製造販売開始 1979年 9月 産業廃棄物処分業(富山県)の許可取得

1979年 9月 産業廃業物処分業(畠山県)の計り取得 1985年12月 アルミ溶解回転炉・分析機を導入(本社工場)

1991年 8月 1,500HPシュレッダー・300HPプレシュレッダーを導入し、 鉄スクラップの処理能力を増強(本社工場)

1995年 1月 ハリタ金属㈱金沢支店を設立

1997年 9月 1,000tギロチンを導入(金沢支店)

1998年11月 産業廃棄物処分業(石川県)の許可取得

2000年 5月 700HPプレシュレッダー導入(本社工場)

2001年 4月 家電リサイクル法施行に伴い、再商品化施設に認定

家電リサイクル法施行に伴い、富山支店、営業開始

2001年10月 シュレッダーダスト圧縮機、冷蔵庫断熱材フロン回収機を

本社工場に導入(家電リサイクル対応)

2003年 5月 本社サイト ISO14001認証取得 2004年10月 二輪車リサイクル開始

2006年 1月 重液選別装置導入(本社工場)

2008年12月 射水リサイクルセンター稼働

2,000HPシュレッダー・750HPプレシュレッダー導入

(射水リサイクルセンター)

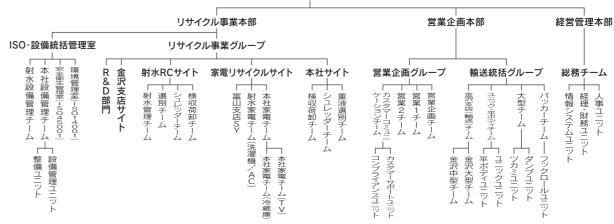
2010年 6月 1,250tギロチン導入(射水リサイクルセンター)

2013年 6月 小型家電リサイクル法の認定事業者に認定 2014年 8月 アルミニ次合金製造事業を素材販売事業へ事業転換(環境負荷軽減)

2019年 5月 射水リサイクルセンターのシュレッダー第2工場稼動

組織図







We create.

私たちの技術 ― 私たちがつくるもの ―

私たちの未来をつくる。 — リサイクルの必要性 —

この地球上で人類による資源の大量消費に伴い、

資源の枯渇や資源採掘に伴う自然破壊など様々な問題が発生しています。

採掘や輸送、製錬エネルギー使用による二酸化炭素の排出にもつながり、

地球温暖化など環境へ幅広く悪影響を及ぼしています。

私たちの未来のためにリサイクルによる社会への天然資源の投入を抑えることは、

地球上の様々な社会問題解決に必要であり、リサイクルの必要性を重視しています。

「素材」をつくる、「技術」をつくる。 — 付加価値の高い再生資源 —

最適で高度な資源循環社会を確立するためには、

使用済み製品から、「技術」で再び付加価値の高い再生資源としての

「素材」に生まれ変わらせることが必要です。

私たちは、リサイクル技術の重要性に着目し、いち早く先進技術の導入に取り組み、

より多くの「資源」を回収するために、技術開発、プラント整備を行ってきました。

私たちはこれからも新しい価値をつくりだしていきます。

そして、持続可能な「社会」をつくる。 — 低炭素型社会の実現 —

私たちのリサイクル技術は、天然資源の使用抑制に役立ち、

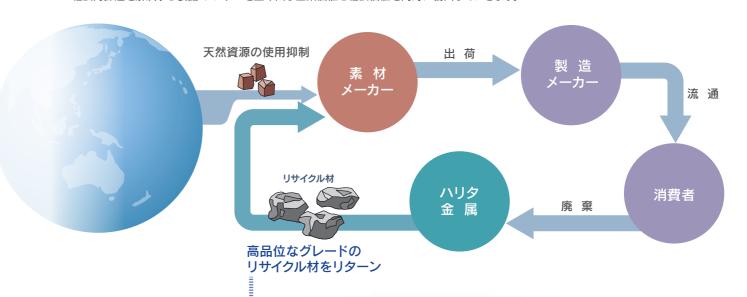
使用済み製品の「素材価値」を最大限に有効活用することで、

二酸化炭素の排出を削減し、低炭素社会の実現を可能にします。

私たちの絶え間ない技術開発、システム開発の取り組みは、社会に貢献するものと確信しています。

私たちは「次世代技術」で社会をつくる

私たちの技術・経験を活かして、「天然資源の使用抑制」「二酸化炭素削減」などの 社会的課題を解決する製品・システムを生み出し企業価値と社会価値を同時に創出していきます。



元素レベルで資源評価した次世代リサイクル - 資源の持つポテンシャルを最大限利用 --

Product to Product

使用済み製品で同じ製品の「素材」をつくる、低炭素型リサイクル

製品材料に使用される金属は、鉱物資源から大きなエネルギーを消費して製造されています。 また、その金属のほとんどが様々な元素で構成される「合金」です。

私たちは、その「合金」を構成する元素レベルで「素材」を最大限有効利用できるリサイクルシステムを通じて、元素レベルの資源の有効利用と、二酸化炭素削減につながる低炭素型リサイクルを構築しています。

①アルミ溶解を行う時の エネルギー使用量 約0.3kl%t

②重液選別による エネルギー使用量 約0.016kg*/t

> アルミリサイクルによる エネルギー削減量

①-@=0.284kl*/t

アルミリサイクルによる 二酸化炭素削減量

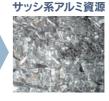
0.74t(原油1klをあたり2.62tで算出

※原油掺

解体現場発生のサッシくず







ここで一回 アルミ溶解を 省略しています。



Product to Product

●サッシ系アルミ資源

$\triangle \triangle$	10 7 10 7 10 7											
口立	٥.	Е.	<u></u>	14.		0	7	V·Ni	т.	その	D他	
番号	21							V·Ni B·Zr等	III	個々	合計	Al
6063	0.20 ~0.6	0.35 以下	0.10 以下	0.10 以下	0.45 ~0.9	0.10 以下	0.10 以下		0.10 以下	0.05 以下	0.15 以下	残部
			-711	P71 1		P71 1	-711		P71.1	-211	-/()	L



リサイクルプラント

シュレッダーから選別まで自動化した、「素材化プラント」。

例えば自動車のように金属や樹脂類など多種多様な素材が組み合わされた製品を処理・再生することは、つくることと同じくらい 困難なことといえるかもしれません。

私たちは、独自のシュレッダーラインを設置し、より正確に効率的に有益な素材を取りだせるように努めています。また射水リサイ クルセンターは、すべて屋内に配置した最新のシュレッダー設備を備えています。鉄、アルミ、非鉄金属の回収のみならず粒径のごく 小さい資源、ごみに紛れてしまう資源を自動で回収できる選別装置も備えている先進的プラントです。

重液選別ラインは、ミックスメタルと呼ばれるアルミ、銅、ステンレスなどの非鉄金属類を混合物の中から2種類の重液を用いて 選別を行います。

高度選別された非鉄金属は精錬・製造会社に供給されて新たな製品に生まれ変わります。

破砕対象物の例









クリーンボックス (混合物)

前処理

リサイクル処理前に回収する 必要性があるものを回収します。

- ●フロン回収 ※詳しくはP.12参照 業務用冷凍機・エアコン、自動販売機
- ●蛍光灯回収 ※詳しくはP.12参照
- 自動販売機など ●バッテリー回収産業機械など

非鉄金属の色で素材を判断し自動で選別します。 高比重重液 低比重重液 色選別 2種類の比重の ●重非鉄金属 アルミニウム ●廃プラスチック 重液を使用した分離ドラム ●基板 ●マグネシウム 色選別 重液選別 CCDカメラを用いて、 タンク内の液化比重 素材の色を自動選別 を調整し、ミックスメタル プラスチックなどを します。 素材ごとに選別します。

リサイクル

プラスチック

基 板

シュレッダーライン



ローダー 対象物をプレシュレッダーへ運びます。



プレシュレッダー シュレッダーに入れる前に ある程度の大きさまで細かく砕きます。



シュレッダー 対象物を細かく砕きます。

選別ライン



亜鉛

重液選別ライン

対象物を破砕した際に発生した粉塵を回収します。



磁力選別ライン 磁力で鉄を選別・回収します。



非鉄選別ライン ミックスメタルを選別・回収します。

混合非鉄金属 (ミックスメタル)

次世代型ソーティングシステム



LIBSソーター 元素レベルのリサイクル



ジグ選別ライン 比重選別



ダスト保管ヤード



減容·圧縮機



シュレッダー鉄 製鉄メーカーでリサイクルします。

射水リサイクルセンターでは、ダスト成分から、 従来回収できなかった資源も回収可能になりました。





金銀銅滓、レアメタル 石 1t 中に約 3g でした)。金以外に 銀、銅、パラジウム等も含みます。

ステンレス、銅線類 金銀銅滓 1t中に100g以上の「金」 金属センサーを用いた選別により、ダス が含まれています(佐渡金山は、鉱 ト中の金属資源を自動で選別します。

廃棄物ソリューション事業

お客様の課題解決をサポート「廃棄物コンサルティング」

私たちは、創業から鉄スクラップ回収業としてスタート以来、ひとすじに「リサイクル」「廃棄物処理」を企業テーマとして全力で 取り組んでまいりました。この培ってきた経験により、様々な実績、知識、ノウハウを兼ね備え、お客様をトータルでサポートさせて いただきます。

お客様が現在行なっている廃棄物の処理方法や有価物を適正に判断し、最適な処理方法を最適なコストでご提案します。もちろん 私たちの高度リサイクル技術により資源を適正に評価させていただきます。

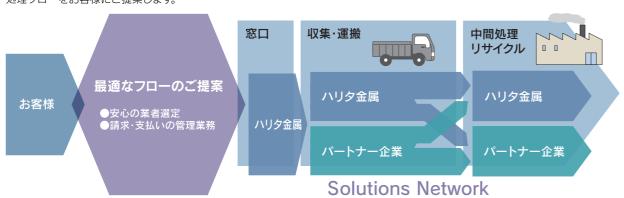
廃棄物・有価物の分別自体は大切なことなのですが、ただ分別すればよいというものではありません。私たちは実際に現場に足を 運び、お客様の廃棄物・有価物の排出量や保管場所の状況を確認し、現場作業・管理の作業軽減・効率化を支援します。

また、多種多様な車両を保有しており、お客様に合った最適な引取方法をご提案できます。



多様化に対応するソリューションネットワーク

近年の産業構造の高度化、消費生活の多様化に伴い、廃棄物の大量排出や質的多様化が進んでいます。このため、従来の処理方法 だけでは、最終処分場のひつ迫を招く恐れがあるため資源の循環的利用を促進する取組が行われています。また、排出事業者からは、 ゼロエミッション支援、処理コストの適正化、コンプライアンスなど法律を遵守しながら効率のよい廃棄物処理を行いたいという 要求もあります。こういった中で、私たちが窓口になり信頼のおけるパートナー企業とネットワークを構築し廃棄物ごとの最適な 処理フローをお客様にご提案します。



お客様の企業価値を守る「コンプライアンス・サポート」

現代社会では、企業の社会的責任を背景に、廃棄物等の適正処理・リサイクルを推進していくことが強く求められています。廃棄物 処理は法律や条令で厳しく制定されており、適正ではない場合は行政処分となる場合があります。

度重なる法改正により排出事業者に対する責任が年々厳しくなってきています。廃棄物を排出する事業者には、廃棄物の分別や保管、 処理委託先との契約手続き、マニフェストの管理など、廃棄物処理法に定められた様々な業務があります。廃棄物処理のプロとして、 このような煩雑な業務の管理体制をサポートし、コンプライアンス・企業価値の向上に貢献いたします。



お客様へ「安全と安心」を提供

●安全第一の作業

私たちは、安全衛生活動・リスクマネジメントを行 い万全の安全管理体制を構築しています。作業の 中に潜むリスクを排除して、お客様に安心してお 任せ頂けるように取り組んでいます。社員には、 定期的に安全ミーティングを行い、徹底した安全 教育を実施しています。収集運搬作業においても、 過積載することなく法令遵守し安全運転を徹底し ています。

(過積載は荷主も罰せられる場合があります。)







安全運転講習

●安心の計量システム

計量システムは、金属の買取価格・廃棄物の処理 価格において非常に重要な部分です。私たちは、 計量法に従った定期検査を受けたトラックスケー ルを全拠点に導入していますので、正確な計量 を行い安心してお取引をしていただけます。 (計量法第118条の規定に従い検査合格)



本社 80t トラックスケール

リスクアヤスメント

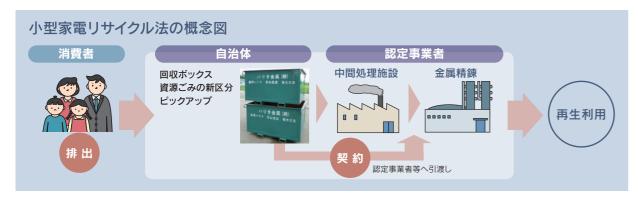


射水RC 80tトラックスケール

リサイクル事業

小型家電リサイクル [小型家電認定事業者]

2013 年 4 月 1 日より、使用済み小型電子機器等の再資源化を促進するための小型家電リサイクル法が施行されました。小型家電 リサイクル法は、自治体の枠を超えて広域的に小型家電を収集することにより、自治体と認定事業者の採算性を確保しながら、 リサイクルすることを可能とした新しい法制度です。



私たちは、小型家電リサイクル法の認定事業者として国から認定されています。小型家電に含まれる鉄、非鉄、プラスチック、レアメタル などを回収するための技術を確立しています。これらは、再び原材料や燃料などの高品質な原料代替品として利用されます。



捨てればただの「ごみ」



ハリタ金属が回収する資源



金銀銅滓、レアメタル

送来回収できなかったダスト成分から 資源回収が可能に

金銀銅滓1t中に100g以上の「金」が含まれて います(佐渡金山は、鉱石1t中に約3gでした)。 金以外に銀、銅、パラジウム等も含まれます。











小型家電 大臣認定 第0003号

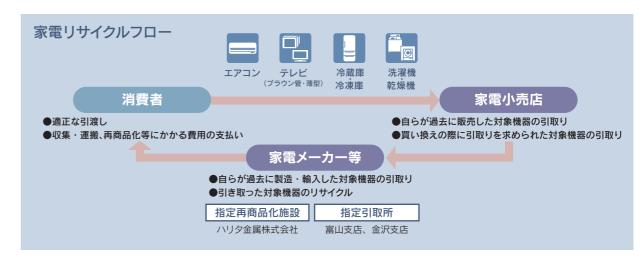
「小型家電認定事業者マーク」は安心 して使用済み小型家電の引渡しがで きることを一目で見分けられる国の 認定マークです。

小型家電認定事業者マーク



家電リサイクル [再商品化施設認定]

私たちは、2001 年 4 月に施行された家電リサイクル法の A グループの再商品化施設として大臣認定されています。法令で定めら れた製品(エアコン・ブラウン管テレビ・薄型テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機)から資源を回収し、新しい家電 製品の材料としてのリサイクルを行っています。





エアコン





洗濯機 · 乾燥機



リサイクルできる プラスチック類を回収後、 フロンを回収してシュレッダーへ

手解体で資源別に回収します

断熱材フロン回収システム

フロンを回収した室外機、

室内機はシュレッダーへ

冷蔵庫本体の断熱材に使用されているウレタンフォームには、発泡時にフロンが使用されて います。このため、密閉装置内で破砕して、発生したフロンは専用装置で回収しています。

手解体で資源別に回収します



マテリアルリサイクル

プラスチックは非常に多くの種類があり、リサイクルは困難である と考えられてきましたが、技術革新によりマテリアルリサイクルが 可能になりました。私たちは、プラスチックを種類別に回収 しています。







プラスチック 破砕洗浄機

プラスチック リサイクル原料

リサイクル事業

金属リサイクル

鉄をはじめ、アルミ・銅・ステンレスなどの非鉄金属、さらに貴金属・レアメタルまで、様々な金属のリサイクルに対応しています。 今まで培った経験を生かしながら、最新技術の導入を図り、質の高い選別を徹底しています。金属スクラップは高品質の金属資源 として生まれ変わり循環型社会の構築に貢献しています。



太陽電池モジュールリサイクル

太陽電池モジュールは、FIT(再生可能エネ ルギー全量買取制度) により急速に普及が進ん でいるため、設備導入スピードに対し、いずれ は比例して廃棄量も加速度的に増えることが 想定されています。私たちは、来たるべく大量 廃棄時代へ対応可能な太陽電池モジュールの リサイクルプロセス技術を確立しました。

古紙リサイクル

古紙を回収して、再び紙 として使用する古紙リサ イクルは、回収率・消費率 とも、ますます高くなって います。また、再生紙の 品質も向上しています。 私たちは、古紙を回収・ 選別し、再資源化に貢献 しています。



木くずリサイクル

シュレッダー

選別ライン

処理フロー

太陽電池

モジュール

2002年5月に、建設リサイ クル法が施行され、分別解体 など及び再資源化などが義 務づけられました。建設発 生木材の再資源化施設とし て、木材のリサイクルに対応 しています。また、化石燃料に 替わりうる「燃料」への有効 利用にも取り組んでいます。 に投入



金属類 鉄・アルミなど

残渣

貴金属(銀など)

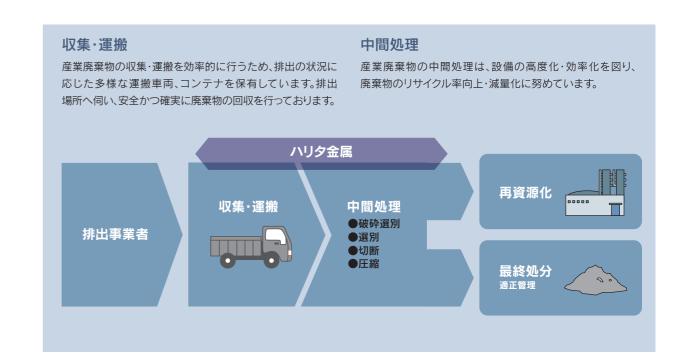
プラスチック類

分別解体された 選別ライン 木くずをシュレッダー

廃棄物処理事業

産業廃棄物

事業活動において日常的に、あるいは臨時的に排出される廃棄物を、その種類によって適正な収集・運搬、中間処理、再資源化を行って います。お客様からの様々な要望に対して常に最適な処理方法を提案します。



一般廃棄物処理

市町村から一般廃棄物の収集運搬・処分を許可・ 業務委託を受け、地域社会の環境保全及び廃棄物の 資源化減量化に貢献しています。

- 一般廃棄物処分業許可
- 一般廃棄物収集運搬業許可
- 一般廃棄物処理業務委託

フロン回収

業務用のエアコン・冷凍冷 フロン回収機 蔵庫等のフロン使用製品 を廃棄処分する際には 事前にフロン回収が必要 です。私たちは、第一種 フロン類充填回収業者の 認定を受け、適正なフロン 回収を行っています。



蛍光灯破砕

運搬中の割れ及び水銀の 蛍光灯の破砕処理 飛散を防止するため、専 用のクラッシャーで破砕処 理し、その際に発生する 水銀蒸気を活性炭フィル ターに吸着させて対応して います。



廃蛍光管の処分時に発生した水銀 は、活性炭に吸着。

破砕後



水銀回収専用丁場に運ばれ、水銀 ガラス・口金へ再びリサイクル。

11 12

拠点一覧

本 社

敷地面積: 65,544.7㎡ **金沢支店**

敷地面積: 21,542.0㎡



射水リサイクルセンター

敷地面積:43,874.0㎡

富山支店

敷地面積: 2,686.0㎡





設備一覧

シュレッダー

845HP·1,500HP·2,000HP



色選別機

鉄溶解炉の投入サイズに整える。

解体時に発生する鉄などを切断し、 金属センサーによって金属を

ギロチン 1,250t 1基·1,000t 1基 メタルソーター

1基

1基



550HP 2基

粗破砕された供給原料を切断、衝撃破砕作用により小片に破砕する破砕装置。シュレッダーにより 小片化された供給原料は磁力等により金属、非鉄金属、残渣(シュレッダーダスト)に選別される。

重液選別装置

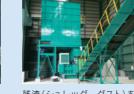
1基 水流式重比重選別機 1基





対象物を流選なるとで粗選別したのち、水流選別

非鉄金属類の表面の色で素材を 判別し、自動選別する。



自動選別する。

減容機

残渣(シュレッダーダスト)を減容、 固形化し、その後の処理を容易にする。

断熱材フロン回収機 1基

非鉄金属を自動で比重分離する。



プレス



で比重選別後、軽比重プラスチックを回収する。

2基 LIBSソーター機



シュレッダー破砕時に発生する粉じんやフロンガス 三方締めによる油圧プレス装置。 レーザー照射を行って含有元素を 処理対象物を選別槽に供給し、水流を 含有空気から、ダストを除去、フロンガスを回収する。 自動車や産業廃棄物などを減容する。 分析し合金の種類を識別・選別する。 与えて比重別に成層させ分離させる。

ジグ式湿式選別機 1基

車両一覧

平ボディ車

深ボディ車

トレーラー



大型ヒアブ車

パッカー車



フックロール車



ダンプ車



ユニック車



吸泥車

ウイング車



大型フックロール車



許可一覧

産業廃棄物

注未洗未10	
許可の種類	自治体名
産業廃棄物処分業	富山県
産業廃棄物処分業	石川県
産業廃棄物収集運搬業	富山県
産業廃棄物収集運搬業	石川県
産業廃棄物収集運搬業	福井県
産業廃棄物収集運搬業	新潟県
産業廃棄物収集運搬業	長野県
産業廃棄物収集運搬業	岐阜県
産業廃棄物収集運搬業	愛知県
産業廃棄物収集運搬業	滋賀県
産業廃棄物収集運搬業	京都府
特別管理産業廃棄物収集運搬業	富山県
特別管理産業廃棄物収集運搬業	石川県
特別管理産業廃棄物収集運搬業	福井県
特別管理産業廃棄物収集運搬業	新潟県
特別管理産業廃棄物収集運搬業	岐阜県
産業廃棄物処理施設設置許可	富山県
産業廃棄物処理施設設置許可	富山県

一般廃棄物関係

許可の種類	自治体名
一般廃棄物処分業	高岡市
一般廃棄物処分業	射水市
一般廃棄物収集運搬業	高岡市
一般廃棄物収集運搬業	砺波市
一般廃棄物収集運搬業	南砺市
一般廃棄物収集運搬業	小矢部市
一般廃棄物収集運搬業	射水市
一般廃棄物収集運搬業	富山市
一般廃棄物収集運搬業	宝達志水町
一般廃棄物処理施設設置許可	富山県(高岡市)
一般廃棄物処理施設設置許可	富山県(射水市)
一般廃棄物処理施設設置許可	石川県(白山市)

自動車リサイクル関係

許可(登録)の種類	自治体名
破砕業	富山県

フロン関係

許可(登録)の種類	自治体名
第1種フロン類回収業者登録	富山県
第1種フロン類回収業者登録	石川県
第1種フロン類回収業者登録	福井県
フロン類破壊業者	経済産業省 環境省

13 14